

自己注射について

当院では、体外受精の治療または排卵障害の治療において、連続したFSH/hMGの注射が必要な場合、自宅での自己注射をすることができます。

<メリット>

- ・注射をするための通院時間、病院までの交通費、病院での待ち時間がありません。
- ・自宅にいる時、自由な時間に注射することができます。
- ・休診日にも注射をすることが可能になります。

<デメリット>

- ・時間外でのトラブルに対し、対処できません。
(アルテミスでの対応もしておりません。)
- ・通院してもしなくても、注射のためにかかる料金は同額です。

<料金>

自己注射指導料 3,300円